

一般向け 今川図書館だより

いまがわーんど

2019年 9月号

今月のテーマ

「実りの時」





今の特集「実りの時」



愛情深く丹精こめて育て、また努力を重ね、やがて迎える実りの時。決して追い風ばかりではなかったでしょう。私たちの食卓へ、子孫繁栄のために、そして自分の未来のためにと、力を尽くし必死に励むその姿に頭を垂れ、収穫とともに祝いましょう。

『暦の手仕事 季節を慈しむ保存食と暮らし方』

中川たま / 著 2016年 日本文芸社 596ナ

夏が終わり、実り多き季節。新米に秋刀魚、香ばしいお茶と蒸し上がった栗やお芋のおやつ。著者が実家の山で収穫したかぼすや、栗の保存食にも秋を感じます。

「旬の味はこの上ない宝物」春は苺とバルサミコ酢のジャム、夏はトマト醬、冬は金柑のコンポートなど、四季を味わうレシピ81と心地よく暮らす知恵を伝える一冊。1年を通した美しい写真も見どころのひとつです。



『無花果の実のなるころに』

西條奈加 / 著 2013年 東京創元社 BGサ

もと芸者で粋なぼくの祖母・お薦さんが事件を痛快に解決していく、人情味あふれるくお薦さん神楽坂日記>シリーズ第一弾。

ぼくの住む神楽坂界隈で、続いている振り込め詐欺。はじめに騙されたのは、ひとり暮らしのおばあさん。彼女は『無花果の実のなるころに』という映画を最後に引退した、元女優だった。元女優にとって思い入れのあるイチジクをたよりに、お薦さんが突きとめた意外な犯人とは……。

『森のきのこ、きのこの森』

新井文彦 / 著 2016年 玄光社 474ア

きのこは植物のように自ら光合成をして生きるのではなく、他から栄養を摂取する生き物だ。森の中で、きのこは草や木、虫、動物など様々なものに寄生し、分解し、養分を取り込んで生きている。

つまり、きのこは森の生物と相互作用し、共存しているのだ。その形や色、大きさは多種多様でとても面白い。

筆者はその魅力を日本の北の原生林の美しさとともに、写真と文章で紹介する。食べるだけではない、きのこのすばらしさを教えてくれるだろう。



『食べるってどんなこと? あなたと考たい命のつながりあい』

古沢広祐 / 著 2017年 平凡社 611フ

私たちは食物連鎖の中で生きています。水と塩以外は、生き物を食べることで、命をつないでいるのです。さらに、私たちは食べることによって、心も体も充実し、実りある日々を送ることができます。

本書は、食べるというあたりまえの行為が、健康・農業・経済・政治・環境にどう影響を及ぼすのかを、中学生にもわかりやすく書いています。

あなたがお肉を食べると、あなたとあなたの世界はどう変わるのか、ちょっと、探ってみませんか?

いただきます



『ふらりと寄席に行ってみよう』



佐藤友美 / 著 2019年 辰巳出版 779.1 サ

寄席に行かれたことがありますか。寄席は200年近く、人生を楽しませる場所として存在してきました。東京には5つの定席（常設の寄席）があります。それぞれに趣が違い、のぼりがたち、木戸銭（チケット代）を払って入場となります。

修業を積んだ落語家の話芸で時事ニュースなどのマクラから、知らない間に本編へ導かれます。ひとりでおかみさんになったり、子供になったり、おそばを食べたり、その芸はとても滋味深いものがあります。

巻末に古典落語が50話、あらすじやキーポイントが載っています。最後はどうなるの？って、きっと落語が聞きたくなってしまいますよ。

グループ読書会

「五味太郎さんの世界を楽しむ」

今回の読書会は、『みち』（福音館書店）（1973年デビュー作）をはじめ、数多くの絵本を世に送り出している、五味太郎さんについて語り合います。どうぞ、お気軽にご参加ください。一緒に五味太郎さんの世界を語り合しましょう。

日時：9月30日（月） 午前10時～12時

対象：どなたでも

申し込み方法：当日会場にお越しください。

読書会に併せて、関連資料を展示します

展示：9月3日（火）～9月30日（月）

場所：2階展示コーナー



YA におすすめ！



中高生のみなさんにおすすめの本を紹介します。今月は、職場体験にきた中学生が紹介してくれた本です。

『5秒後に意外な結末 アポロンの黄色い太陽』

桃戸ハル / 編著 2019年 学研プラス YA

この「5秒後シリーズ」には、ショートストーリーが100話も載っています。それぞれのお話は数分で読み終わる上に、結末があっと驚くような内容なので、朝読書などにもおすすめです。

ひとつ、お話を紹介します。ゼウスの子であるアポロンは、とある国の王女であるコロニスと愛しあうようになった。ある日、コロニスがアポロンに聞いた。「もし私が、他の男を愛したらどうする？」アポロンは答えた。「僕は弓矢の名手だよ。この矢を射って、キミとその男を結びつけている赤い糸を断ち切って見せるさ」その数日後、アポロンの手下がコロニスと他の男との密会をアポロンに伝えると……。

続きが気になる人はぜひ、手にとって読んでみてください。

（荻窪中学校2年生二人がこのシリーズを紹介してくれました）

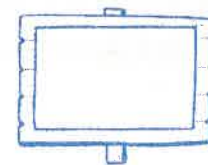
☆☆☆YA コーナーからのお知らせ☆☆☆

今川図書館では、YA世代の皆さんに向けて、9月より「YA 掲示板」を設置します。掲示板の横にYAポストを置きますので、おすすめの本の紹介やイラスト、本のリクエストなどを入れてください。

なお、9月は掲示板の名前を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。みんなで、「YA 掲示板」を盛り上げましょう。

対象：中学生、高校生

場所：1階 YA コーナー





新着本コーナー



今川図書館に新しく入った本の中から、おすすめを紹介します。

『世界の人と楽しむ折り紙 伝えたい！一緒に折りたい！40 作品』

山梨明子 / 編著 2019 年 日貿出版社 754 ヤ

一人で折るイメージが強い折り紙ですが、実は気軽なコミュニケーションの手段としても役立つことをご存知でしょうか。

言葉が通じなくても、一枚の紙を折るだけで、みるみる立体的に変形する様子はまさに「Wonderful!」。お互い笑顔になれる、とっても楽しいツールなのです。

本書では、プレゼントにもぴったりの日本らしいモチーフや、一緒に作って遊んだり、便利に使える折り紙など、かわいらしくて目を引く作品を丁寧な図解と英語訳つきで紹介しています。

ちょっと緊張するような場面でも、楽しい時を過ごしたいという気持ちと「ORIGAMI」があれば、不思議なほど打ち解けることができるはず。ぜひ、お試しあれ！



◇展示「認知症予防」(杉並区認知症理解の普及啓発月間)◇

バランスのよい食事、適度な運動、規則正しい生活、生活習慣病の改善など、「認知症予防」を特集して紹介します。まずは、認知症を知るために、図書館を利用してみてはいかがでしょうか。

日時：9月3日(火)～9月30日(月)

場所：1階 階段横のコーナー



みどりのコーナー



地域の緑化推進を、本の手カウで強力にサポート。
今川図書館がおすすめする緑化関連資料をご紹介します。

『小さな花飾りの本 生花で作る簡単おしゃれなアクセサリ

コサージュ・ブレスレット・花冠』

吉田美帆 / 著 2017 年 誠文堂新光社 627 ㊦

れんげの花かんむりやタンポポのゆびわを作ったのは、遠い記憶。生花を身につける機会は、時代とともに少なくなっていますが、花はその多様な色や形、香り、手触りで人間の五感を優しく刺激し、感性を磨くのを助けてくれるそうです。

本書には、簡単でおしゃれなアクセサリ、コサージュなどの作り方、花の選び方、材料の他にも、花にまつわるコラムが載っています。

忙しい大人の癒しとして、また子どもの花育として、小さな花飾りを作って身につけて、素敵な時間を過ごしてみませんか。



◇展示「わたしがホッとできること」◇

(杉並区秋の自殺予防月間)

月のきれいな9月。軽い運動をしたり、旬のものを味わったり。夏の疲れた体と心に、自分を癒す時間をプレゼントしてみてもいいかも。

日時：9月3日(火)～9月30日(月)

場所：1階 入口横のコーナー





9月今川図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	休館日			おはなし会		
8	9	10	11	12	13	14
	おはなし会	あかちゃん おはなし会		おはなし会		
15	16	17	18	19	20	21
	おはなし会			休館日		
22	23	24	25	26	27	28
	おはなし会			おはなし会	あかちゃん おはなし会	
29	30					
	グループ 読書会					

開館時間 月～土 9時～21時
 ■の日（日曜・祝日）は9時～17時
 休館日 第1月曜日・第3木曜日

おはなし会については、児童向け図書館だよりをご覧ください。

杉並区立今川図書館

杉並区今川4-12-10 TEL 03-3394-0431